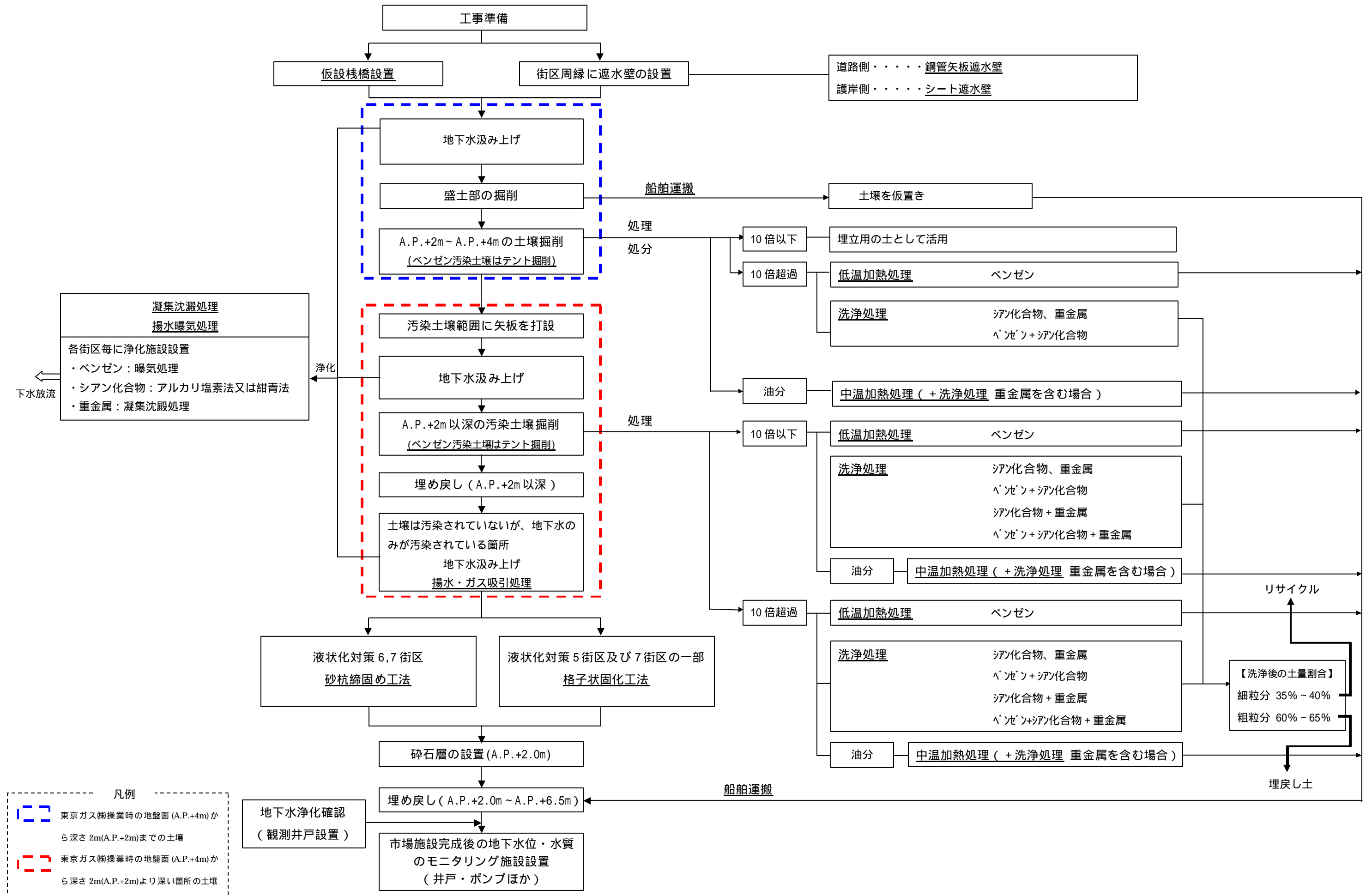


汚染物質処理、液状化対策などを含む一貫した対策（案）

第 7 回技術会議で示した一貫した対策 5 案について、掘削方法の見直しや埋立用土としての活用について、調整が整ったことから、あらためて経費及び工期を算出した。

費用を含めた組み合わせのフローについては（資料 2）に示す

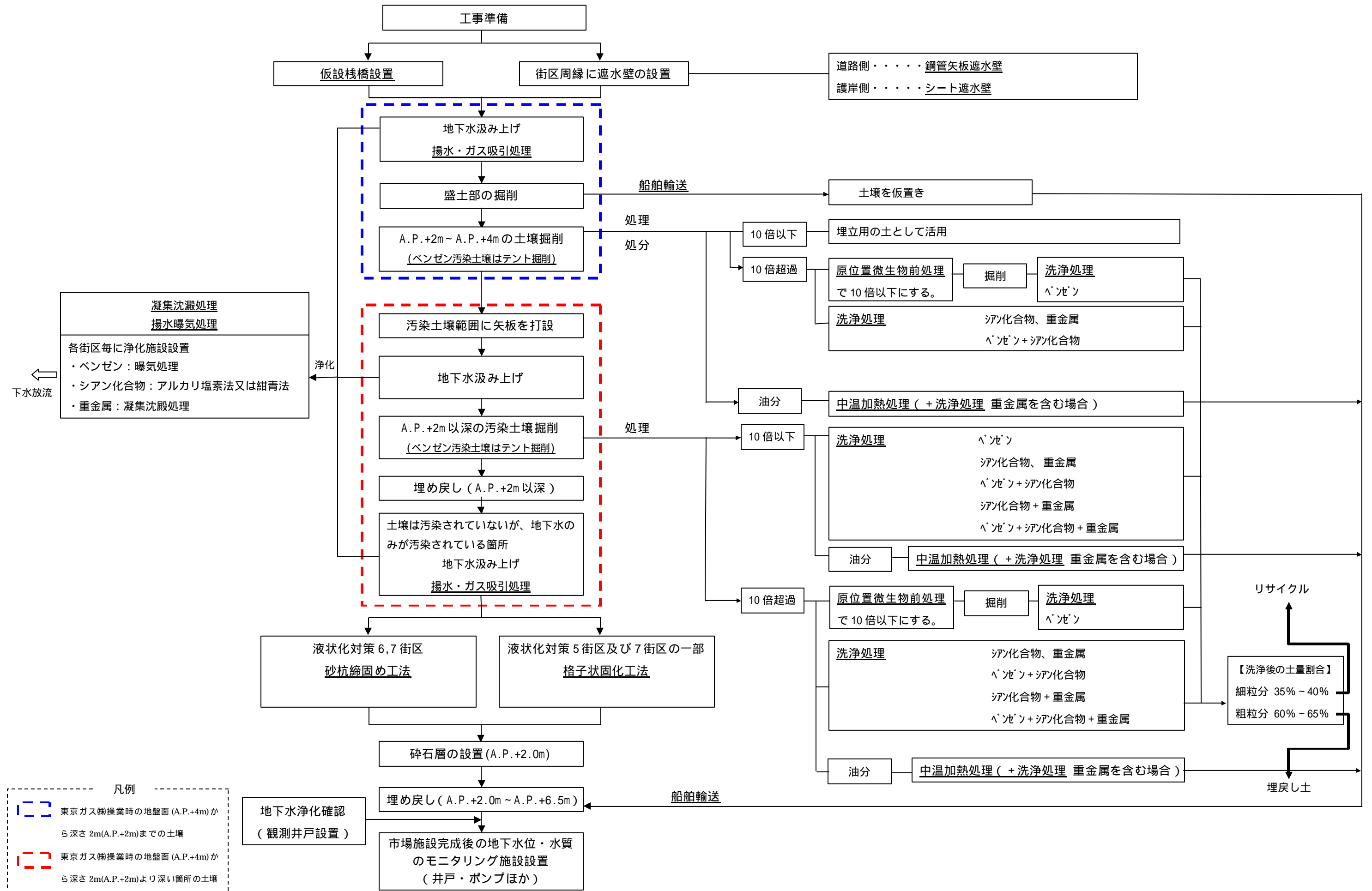
工事の全体フロー図（案-1：掘削処理案1）



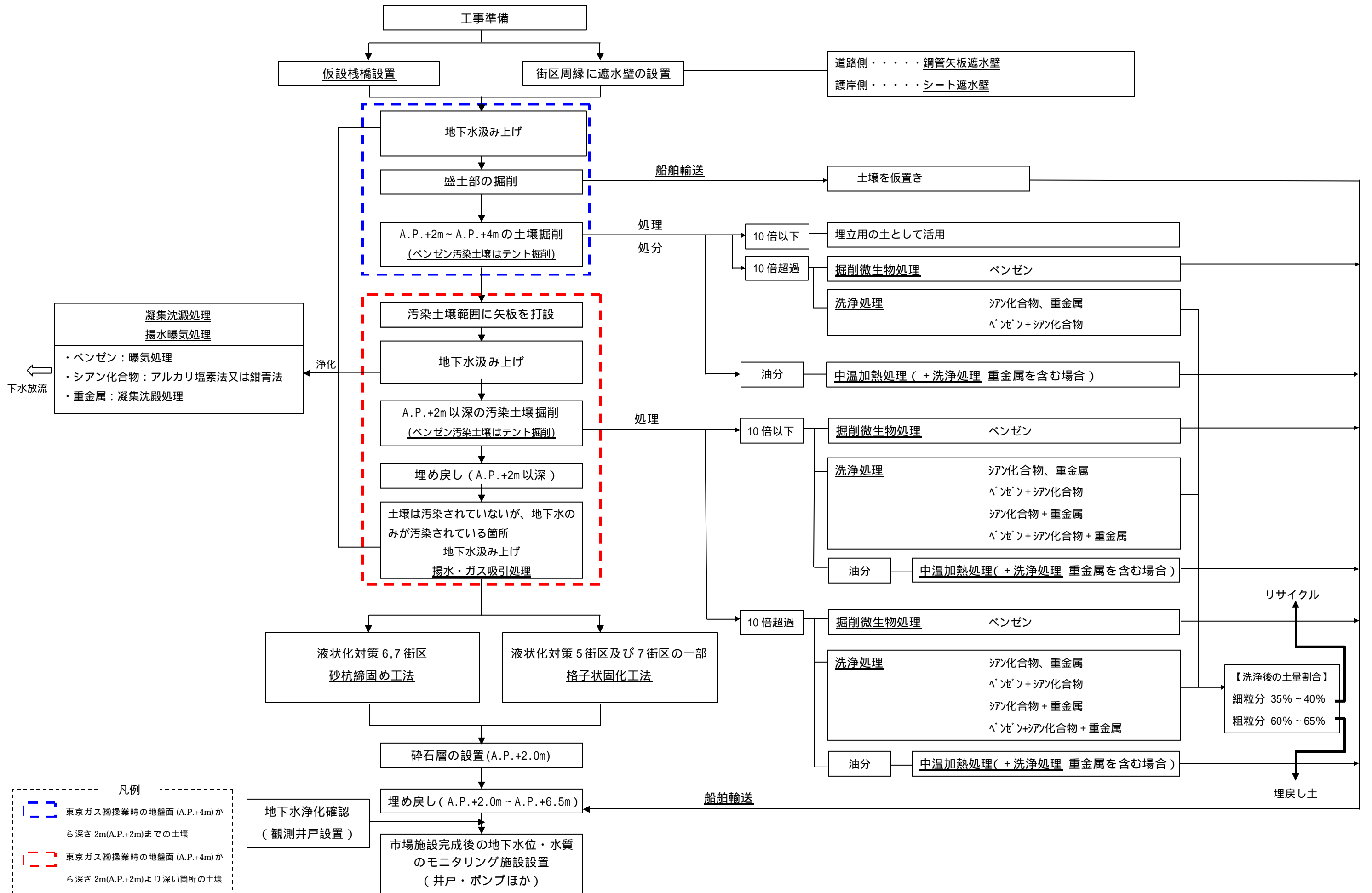
凡例

- 東京ガス(株)作業時の地盤面 (A.P.+4m) から深さ 2m(A.P.+2m)までの土壌
- 東京ガス(株)作業時の地盤面 (A.P.+4m) から深さ 2m(A.P.+2m)より深い箇所の土壌

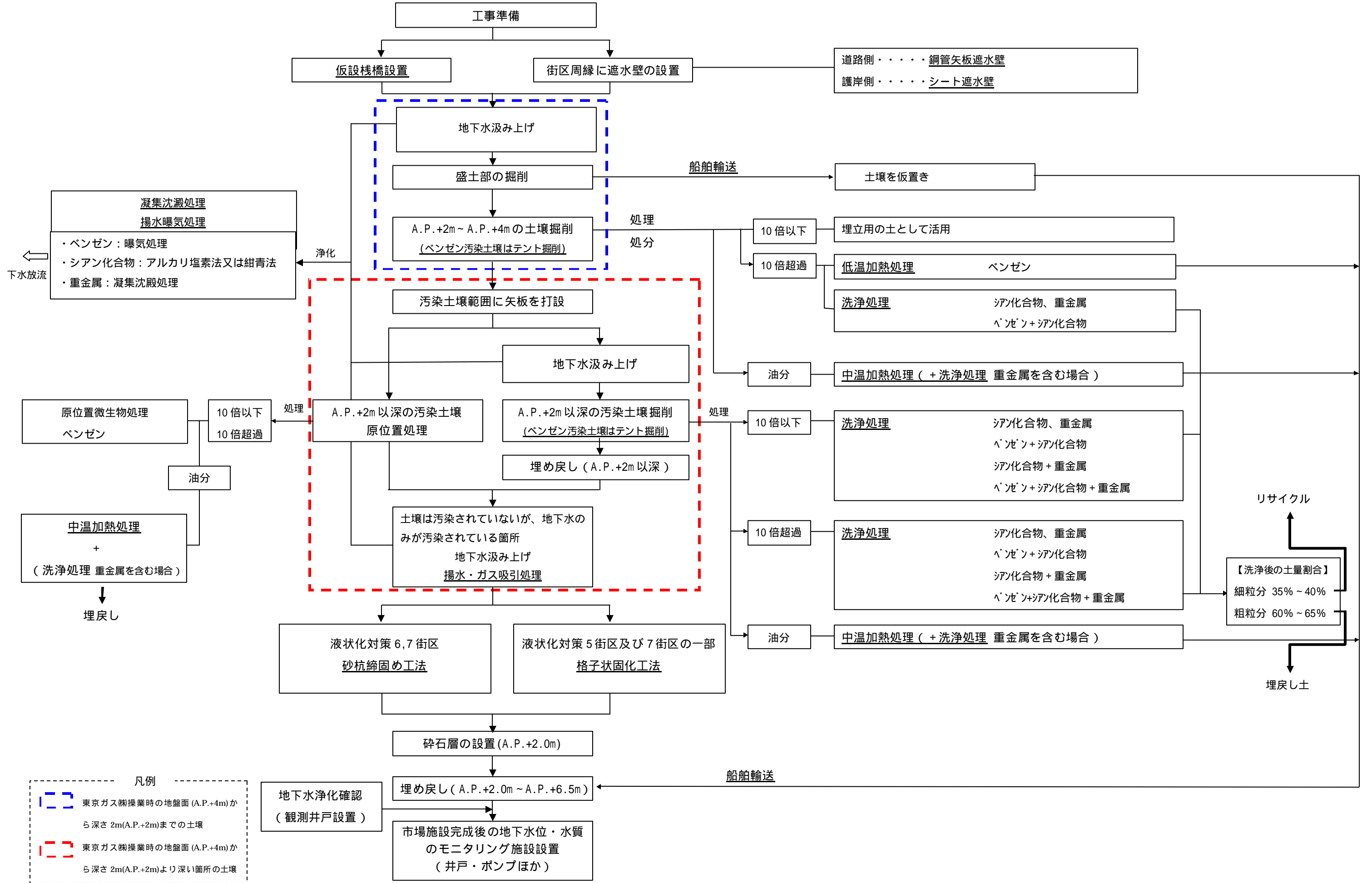
工事の全体フロー図 (案-2: 掘削処理案2)



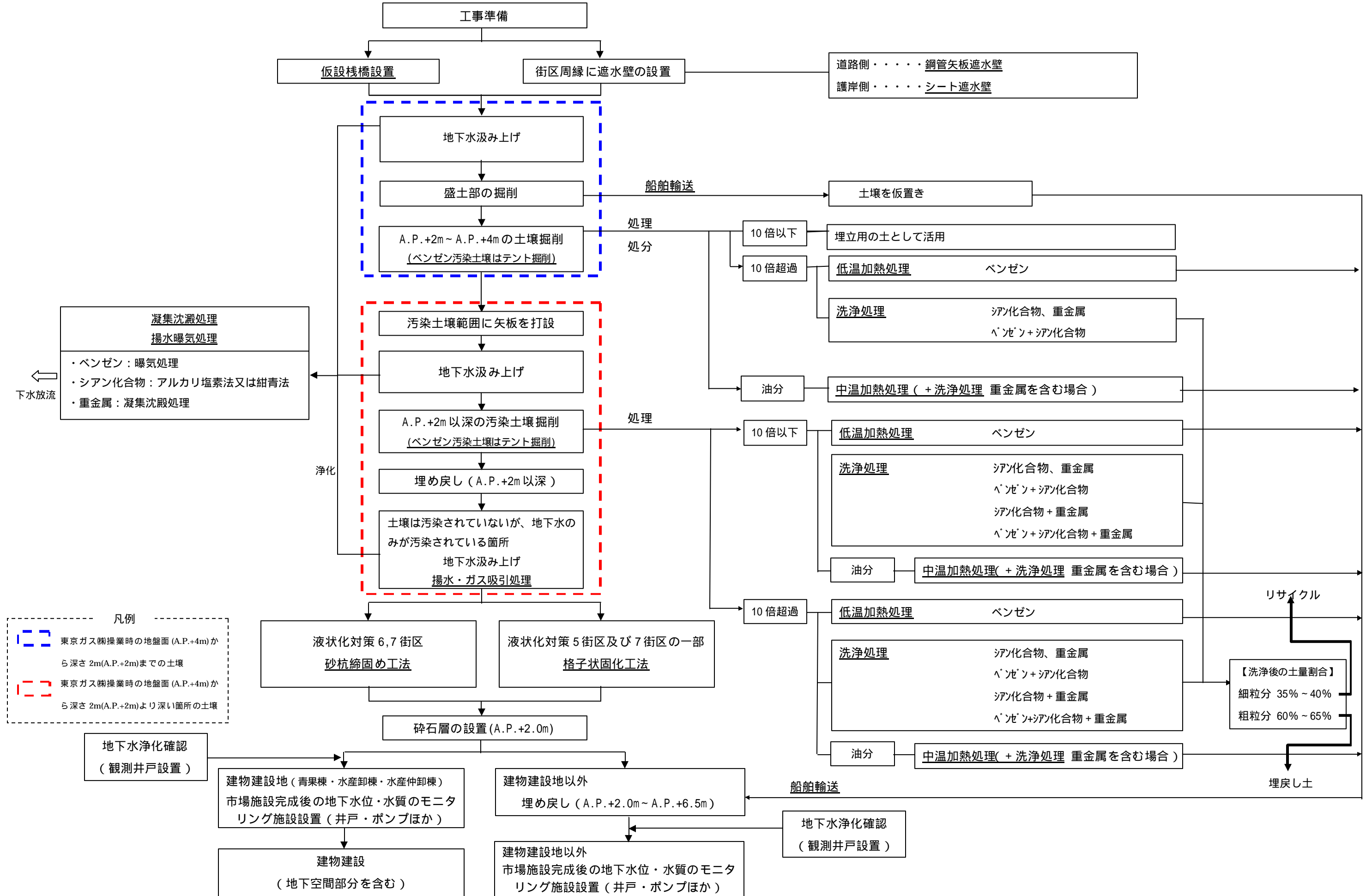
工事の全体フロー図（案-3：掘削処理案3）



工事の全体フロー図（案-4：原位置処理案）



工事の全体フロー図 (案-5: 市場建物と一体となった対策)



凡例

- 東京ガス(株)作業時の地盤面 (A.P.+4m) から深さ 2m(A.P.+2m)までの土壌
- 東京ガス(株)作業時の地盤面 (A.P.+4m) から深さ 2m(A.P.+2m)より深い箇所土壌

【洗浄後の土量割合】

- 細粒分 35% ~ 40%
- 粗粒分 60% ~ 65%

【汚染物質処理、液状化対策などを含む一貫した対策5案の経費及び工期】

単位：億円、ヶ月

項目	対策内容	一般的な工法	汚染物質処理、液状化対策などを含む一貫した対策（案）				
			案 - 1 都内の既設低温加熱 処理施設を利用	案 - 2 ベンゼン濃度を前処 理として原位置微生 物処理で低下	案 - 3 ベンゼンを掘削し、場 外で微生物処理	案 - 4 ベンゼンを原位置で 微生物処理	案 - 5 市場建物と一体とな った地下空間の利用
経 費（億円）	-						
内 訳 （ 億 円）	調査	・ 土壌地下水の詳細調査ほか					
	街区周縁に止水矢板設置	・ 鋼管矢板打設					
	建物の周囲に止水矢板設置	・ 鋼矢板打設					
	盛土の掘削、運搬、仮置き	・ A.P.+4m～ A.P.+6.5mまでの掘削 ・ 臨海部までの運搬、仮置き					
	地下水揚水、浄化						
	土壌の掘削、運搬						
	汚染物質の処理	・ 高温加熱、洗浄					
	液状化対策	・ 砂杭締固め工法 ・ 深層混合処理工法（噴射攪拌）					
	砕石層設置	・ A.P.+2m付近に砕石設置（厚さ 50cm）					
	埋め戻し	・ A.P.+2m～ A.P.+4m購入土 ・ A.P.+4m～ A.P.+6.5m仮置き土					
	地下水浄化確認	・ モニタリング井戸設置					
	地下空間利用						
地下水管理 （維持、管理費）	・ 地下水質、地下水位の管理及び浄化、排水						
工 期	-						

：汚染土壌処理費、埋め戻し材料費、運搬費について、精査中である。